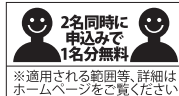


安全・快適な運転を支える自動車用シートを実現するために！
 シートづくりの基礎、自動車シートに求められる条件、これからのシートづくり、深層学習の適用も含めた「静的な座り心地・振動乗心地・
 温熱快適性」の評価手法、快適性予測・性能改善の取り組み、ドライバの疲労の評価・低減手法等、3名の講師がそれぞれ解説。



人間工学からみる自動車シートの在り方と 快適性向上のための評価・計測技術、疲労低減手法

～乗り心地・座り心地向上のための座りの基礎学と評価・設計～



日時	2019年9月12日(木) 10:30～16:30	会場	東京・大田区平和島 東京流通センター 2F 第1会議室
受講料	54,000円 ⇒S&T会員 51,300円 ※S&T会員(郵送DM案内あるいはE-mail案内を希望される方)は価格が5%OFFになります。 (定価:本体50,000円+税4,000円 会員:本体47,500円+税3,800円)		資料・昼食付

第1部 10:30～12:30 **人体構造・人体特性配慮の自動車用シートづくりを見直す** 上野研究室 主宰 博士(工学) 上野 義雪 氏
 ～座りの科学とトータルデザイン+作り手と使い手とのギャップ～

趣旨	真のシートづくりには、座りの基礎学を身につけ、身体で覚えて身体で評価、視覚遮断による評価、経験を経験値として表示できること、などが欠かせない。本セミナーでは、座り姿勢として「シート作りとシート使い」を原点に戻って直視し、シート設計の在り方を「シートづくりの基礎」として論じる。		
プログラム	1. 「座姿勢否定論」の真意と立ち姿勢のすすめ 2. いす・シートづくりの現状をどう評価するか 3. あってならない「知らないで」シートづくり 4. シートづくりに「人間工学」は有効か 5. 「姿勢の違い」と身体負担 6. 座姿勢が身体に及ぼす負の影響 7. 椅子のプロタイプに「寝姿勢」を含める意味	8. シート評価に「体圧分布」はベストな方法か 9. クッション材の構成に不可欠な「三層構造」 10. 運転姿勢に影響するシート条件と人的条件 11. シートづくりの原理原則と具備すべき条件は 12. これからどうする、「明日に向けて、次世代に向けて」のシートづくり 13. 作る側にも使う側にも「座育」のすすめ	□質疑応答・名刺交換□

第2部 13:20～14:50 **自動車シートの快適性向上のための評価・計測および解析技術** 日本発条株式会社 シート生産本部開発部 主管 加藤 和人 氏

趣旨	自動車のシートには快適性に関わる重要な部品であるが、安全性や軽量化などとは異なり、乗員が自身の感覚で評価する性能である故の難しさがある。本講演では、静的な座り心地、振動乗心地および温熱快適性の各領域について、深層学習の適用を含む快適性の定量評価手法や、CAEを用いた快適性性能予測・改善への取り組みについて紹介する。		
プログラム	1. 座り心地 1.1 座り心地の定量評価技術 2. 振動乗心地 2.1 振動乗心地の定量評価技術 2.2 CAEによる振動乗心地評価	3. 温熱快適性 3.1 シート上温熱快適性の定量評価技術 3.2 サーマルマネキンを用いた計測・評価	□質疑応答・名刺交換□

第3部 15:00～16:30 **自動車用シートにおける着座時の疲労評価と疲労低減手法** 三重大学 大学院工学研究科 機械工学専攻 准教授 博士(工学) 早川 聡一郎 氏

趣旨	自動車を長時間運転するとドライバは疲労し、疲労蓄積は事故の原因となる。ドライバの運転疲労を低減することは、安全な運転を実現する上で重要な課題の一つである。ドライバの運転疲労を評価する手法について紹介すると共に、シートに取り付けた機械機構を用いることによるドライバの疲労低減手法についての研究内容を紹介する。		
プログラム	1. 序論 2. ドライバの疲労評価 2.1 指尖容積脈波に基づく疲労評価について 2.2 血中乳酸値に基づく疲労評価について 2.3 主観評価について 3. ドライバの疲労低減手法	3.1 ランバーサポートによる疲労低減について 3.2 エアセルサポートによる疲労低減について 3.3 複数点サポートによる疲労低減について 3.4 ドライバの運転姿勢と疲労状態について 4. まとめ	□質疑応答・名刺交換□

■2名同時申込みで1名分無料■
 (1名あたり定価半額の27,000円)

※2名様ともS&T会員登録をいただいた場合に限りです。 ※他の割引は併用できません。
 ※同一法人内(グループ会社でも可)による2名同時申込みのみ適用いたします。
 ※3名様以上のお申込みの場合、左記1名あたりの金額で受講できます。
 ※受講券、請求書は、代表者にご郵送いたします。
 ※請求書および領収書は1名様ごとに発行可能です。(通信欄に「請求書1名ごと発行」と記入ください。)

※講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。 ※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

セミナー申込用紙 A190912(自動車シート)

会社名 団体名			
部署			
役職	〒		
ふりがな	住所		
氏名			
TEL	FAX		
E-mail	※申込みに関係する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。		

※太枠の中をご記入下さい。 ※□にチェックをご記入ください。
 ※E-mailアドレスまたはFAX番号を必ずご記入下さい。

今後のご案内	
<input type="checkbox"/> E-mail希望・登録済み	S&T会員価格を 適用いたします。 (E-mailアドレス必須)
<input type="checkbox"/> 郵送希望・登録済み	
<input type="checkbox"/> 希望しない	
お支払方法	
<input type="checkbox"/> 銀行振込(振込予定日 月 日)	
<input type="checkbox"/> 当日現金払い	
通信欄	

●受講料について 「2名同時申込みで1名分無料」については上記の注意事項をお読みください。
 ●お申込みについて 申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。また、当社ホームページからでもお申込みいただけます。お申込みを確認次第、請求書・受講券・会場案内図をお送りします。
 ●お支払いについて 受講料は、銀行振込(原則として開催日まで)、もしくは当日現金にてお支払いください。銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。振込手数料はお客様がご負担ください。
 ●個人情報の取り扱いについて ご記入いただいた個人情報は、事務連絡・発送の他、情報案内等に使用いたします。詳しくはホームページをご覧ください。
 ●キャンセル規定 開催日から逆算(営業日:土日・祝祭日等を除く)いたしまして、
 ・開催7日前以前でのキャンセル: キャンセル料はいただきません。
 ・開催3～6日前でのキャンセル: 受講料の70%
 ・開催当日～2日前でのキャンセル・欠席: 受講料の100%
 ※ご注意※ 参加者が最少催行人数に達しない場合など、事情により中止になる場合がございます。

S&T サイエンス & テクノロジー
 研究・技術・事業開発のためのセミナー/書籍
 サイエンス&テクノロジー株式会社
 TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187
 〒105-0013
 東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F
<http://www.science-t.com>